

ご案内

令和 8 年 7 月 3 日

令和 8 年度三重県建設技術センター建設技術研修

(公財) 三重県建設技術センター
(一社) 三重県建設資材試験センター

公益財団法人三重県建設技術センターと一般社団法人三重県建設資材試験センターは、地域社会の健全な発展と安全・安心な住環境を実現するための人材育成に努めています。

令和 8 年度も建設技術研修について、建設関係の皆様を対象に、技術力の向上と知識の習得を目指した種々の研修会を開催いたします。

今回は、下記の研修を募集いたしますので、この趣旨をご理解いただき、関係の皆様のご積極的なご参加をお願い申し上げます。

記

研修名

「コンクリートⅢ（調査・診断）」 8 月 6 日（木）開催

※詳細は、別紙の実施要領を参照してください。

お問い合わせ

〒514-0002 三重県津市島崎町 56 番地
(公財) 三重県建設技術センター総務研修課
Tel 059-229-5624 Fax 059-229-5617



「コンクリートⅢ（調査・診断）」

1. 目的

建設業に従事している方々、特に若手技術者の方を対象に、コンクリート構造物の劣化や損傷を適切に把握するための調査・診断の基本的な考え方や手法を学ぶとともに、多様な調査・診断技術が開発・活用されている現状についても理解を深め、維持管理業務に必要な知識の習得につなげることを目的とします。

2. 研修日：令和8年8月6日（木） 13：30～16：45

3. 研修会場：三重県総合文化センター 男女共同参画センター 2階 セミナー室A
三重県津市一身田上津部田1234番地

4. 受講対象者：県、市町、公社等職員及び建設業関係社員

5. 研修内容、講師：研修スケジュール参照

6. 募集人数：35名

7. 申込方法・締切日 令和8年7月30日（木）

(1)「研修受講申込書」（様式1）にご記入のうえ、(公財)三重県建設技術センター総務研修課あて（FAX:059-229-5617）にお申し込みください。

(2) 請求書については、区分を選択してください。Web請求書をご希望される場合は、ご指定のメールアドレスにお送りさせていただきますので、お手続きをお願いします。

(3) 申込み多数の場合は、先着順に受講者を決定します。なお申込み後、受講者に変更が生じた場合、必ずご連絡してください。また申込み人数が少ない場合は中止することがあります。

8. 受講料のお支払い

(1) 受講料：7,700円/人（うちテキスト代 1,210円）消費税10% 700円

(2) お支払方法：締切日までに金融機関への振込みにてお願いします。なお振込手数料はご負担ください。締切日以降のキャンセルについての返金は致しません。

金融機関名：三十三銀行津駅西支店 普通預金No. 700489

登録番号：T9190005009720 公益財団法人三重県建設技術センター 理事長 佐竹 元宏
（代表）ミエケンケンセツギジュツセンター

9. 持参品：筆記用具

10. その他

(1) 建設系CPD単位取得対象研修の学習履歴申請を主催者が行います。CPDを希望される場合、申込書のCPD欄に○印をしてください。

・土木系：（一社）全国土木施工管理技士会連合会CPDS「3unit」
研修当日、技術者データ（QRコード）を印字し、ご持参ください。

・建築系：建築CPD運営会議 「3単位」
研修会当日、技術者証をご持参のうえ、会場にて申請してください。

(2) 駐車場には限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。

(3) 受講に際し、受講票の発行は行っておりませんので、ご了承ください。

お問い合わせ

（公財）三重県建設技術センター総務研修課 担当：塩冶・笠井

〒514-0002 三重県津市島崎町56番地 TEL：059-229-5624 FAX：059-229-5617

ホームページ：<http://www.mie-kengi.or.jp> ※当日 TEL：090-5603-6336

令和 8 年度建設技術研修 「コンクリートⅢ（調査・診断）」スケジュール

主 催： 公益財団法人三重県建設技術センター

共 催： 一般社団法人三重県建設資材試験センター

後 援： 三重県 県土整備部

日 時： 令和 8 年 8 月 6 日（木）13：30～16：45

会 場： 三重県総合文化センター 男女共同参画センター 2 階 セミナー室 A

時間	(分)	内 容	講 師
13：30		研修受講説明、注意事項など	
13：35 15：15	100分	1. 調査・診断の基本を学ぶ ・まず構造物を知る（劣化機構の理解） ・調査・診断および補修事例の紹介 ・診断にチャレンジ！～事例を用いた班別実践演習～	東海コンクリート診断士会 会長 牧野 徹
15：15 15：25		休憩	
15：25 16：40	75分	2. 調査・診断技術と今後期待される新技術 ・目視調査の要点 ・コンクリートの採取と各種試験 ・非破壊検査による評価手法 ・今後期待される調査・診断技術 【概要】 コンクリート構造物の調査・診断について学ぶにあたり、まず劣化や損傷のメカニズムの基礎を理解します。そのうえで、実際の調査・補修事例を交えながら、構造物を診るための着眼点を養い、調査・診断の意義や役割について理解を深めます。さらに、室内試験から現場で実施される各種調査・試験まで、基礎的な手法から最新技術の動向までを幅広く学べる内容です。	東海コンクリート診断士会 理事 奥出 信博
16：40	5分	質疑応答	
16：45	180分	研修終了、アンケート	